

令和5年度 神戸市立星陵台中学校 部活動に係る活動方針

1. 部活動の意義

星陵台中学校の部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われ、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成をするものである。また、異年齢との交流の中で、生徒同士や教師、指導員等との好ましい人間関係の構築を図ったり、自らの目標の達成に向けて粘り強く挑戦したりするなど人間関係に資するものである。

2. 部活動の目的

部活動により、生徒が生涯にわたってスポーツや文化、科学に親しみ、社会の中でよりよく、豊かに生きるための資質・能力の基盤を育むことを目的とする。したがって体力や技能の向上をめざすことのみ偏ることなく、適切な指導や支援によって、仲間と協力したり、切磋琢磨したり、生徒一人ひとりが充実感や達成感を味わうことができるようにする。

3. 部活動のあり方

神戸市立中学校部活動ガイドライン(平成30年5月策定)に則り、成長の著しい中学生期にふさわしい適切な指導を計画的に行うとともに、体罰や暴言、ハラスメントの根絶を徹底し、安全で安心な指導の徹底と活動環境を整える。また、専門的な知識を有する部活動指導員(外部人材)を活用し、より充実した部活動の実施を目指す。

4. 指導と体制

(1)活動計画・実施報告書の作成

星陵台中学校の本方針に則り、顧問は毎月の活動計画を作成し、生徒・保護者に知らせることにより、活動内容を把握し、生徒が安心、安全に活動を行い、過度な負担となっていないか、多くの目で検証する。また、校長への実施報告をもって、校長は把握、指導、是正を行う。

(2)活動時間および日数について

①部活動における休養日及び活動時間については、成長期にある生徒が、バランスのとれた生活を送ることができるよう、学期中は、週当たり2日以上休養日を設ける。

・平日は少なくとも1日は休養日とする。部活動以外の多様な活動にふれる定期的な時間の確保を図るため、平日の休養日は原則水曜日に設ける。木曜日が祝日で大会があるときのみ水曜日に練習をして、前後1週間で振り替え休日を設ける。

・週休日等(土・日及び祝日)は休養の日としなければならない。なお、活動を行う場合でも少なくとも1日以上は休養日とし、事前に保護者の同意を得て、校長が許可する。週休日等に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

②長期休業中の休養日設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、家庭や地域で過ごす機会を確保できるよう、夏季休業日には1週間以上の休養期間(オフシーズン)を設ける。

③1日の活動時間は、長くとも平日で2時間、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

④平日の早朝練習は、ウォーミングアップやクーリングダウンの時間が十分に確保できないことや生徒と家庭の負担を軽減するため実施しない。

(3)活動場所の整備に努め、部活動で使用する用器具の安全な取り扱いや管理・点検に努める。

5. 本年度の部活動

(1)本年度設置する部活動について

運動部: 男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、女子バレーボール部、
男子卓球部、女子卓球部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、
陸上競技部、野球部、サッカー部
文化部: 吹奏楽部、美術部、生活科学部

(2)神戸市立中学校拠点校部活動制度

本校にない以下の部活動において、原則として昨年度参加者と小学校時に1年以上継続して経験してきた新1年生を対象として、この制度を活用することができる。

1. 柔道2. 剣道3. 体操4. 相撲5. バドミントン6. 水泳7. 硬式テニス

※「神戸市立中学校拠点校リーフレット」参考

(3)完全下校時間

◇2月～10月 17:00

◇11月～1月 16:45

(4)考査期間中の部活動

定期考査一週間前は活動停止期間とする。定期考査前後に公式戦が行われる場合は、保護者の同意を得て、校長が許可する。公式戦の一週間前の平日のみ特別に活動を行うことがある。

(5)募集停止になる部活動

令和3年度…男子卓球部、女子ソフトテニス部

令和6年度…野球部、女子バスケットボール部

(令和5年3月改定)